

「地域包括医療活動と地域モビリティ - 岡山大学の取り組み事例を中心に -」

美作国圏域（津山市を含む3市5町2村）では、人口減少と高齢化による地域の衰退が懸念されています。AIやデジタル技術の進展も加わり、地域経済にさらなる打撃が予想され、早急な対策が必要です。このような状況下で、地域包括ケアシステムの強化と公共交通の再整備は、持続可能な地域社会の実現に向けた重要な施策です。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすための支援と、交通弱者が医療・福祉サービスへアクセスする手段を確保することが、地域の活力維持に大きく寄与します。本講演会は、岡山大学津山スクール事業の一環として実施され、広範囲な地方創生および人材育成に寄与することを目的としています。美作国圏域のすべての関係者が、こうした社会課題の解決に向けて一体となって動くことにより、新たな相乗効果が生まれることを期待して、講演会を開催します。

定員
80名

日時
2025年 **1月21日(火)**
午後2時～(約90分)

場所
津山鶴山ホテル
(津山市東新町114-4)

講師

みむら さとし
三村 聡 氏

岡山大学副学長（ローカル・エンゲージメント担当）、
副理事（地域共創・ベンチャー担当）、
研究・イノベーション共創機構地域共創本部 本部長・岡山大学教授

【略歴】2011年岡山大学地域総合研究センター教授として着任。2023年から岡山大学副理事及び副学長。2024年から現職。岡山大学へ着任後、内閣府地方創生人材支援制度第1期生（井原市地域創生戦略顧問）、（一財）地域総合整備財団（ふるさと財団：総務省）地域再生マネージャー事業アドバイザー、岡山県「美作国創生公募提案事業」審査委員長、（公財）岡山県市町村振興協会理事などの委員等を歴任、岡山県の地域創生に関する業務に従事。



とこ お
床尾あかね 氏

岡山大学 研究・イノベーション共創機構
地域共創本部准教授

【略歴】2023年10月岡山大学地域総合研究センター着任。2024年4月より現職。地域公共交通総合研究所アドバイザー。自動車メーカー、損害保険会社それぞれの企業系シンクタンクで業務。自動車需要予測、交通事故分析や事故防止教育、都市交通政策研究などを行ってきた。岡山県高梁市、井原市などで各種委員会にも参加。



申込み締切
申込み方法

2025年1月14日(火)までに下記のお申込み用紙を記入の上
FAXしていただくか記載の二次元コードでお申込みください。



申し込み二次元コード

主催：岡山大学津山スクール（3市5町2村包括的連携協定）、津山商工会議所教育・人材育成委員会

【宛先】津山商工会議所 総務課 宛 FAX：23-5356 メール：info@tsuyama-cci.or.jp

岡山大学津山スクール講演会 申込み

申込日 月 日

事業所名	T E L
所在地	
メールアドレス	
参加者氏名	

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、本講演会開催においてのみ利用し、適正に管理します。